2009年（平成21年） 5月12日（火曜日） 夕刊
（NO，10251） 先負 （旧 4月18日）
矢祭
東舘字桃木町42 夕刊矢祭新聞社 昭和57年12月6日第3種郵便物認可
発行人 菊池正典 ☎46-3508 日刊（日曜、祭日、第二・四土曜休刊） 月額 1,000円

新型インフルエンザ予防
町役場で感染阻止へ緊急対策会議

新型インフルエンザ感染の世界的大流行が心配され、日本国内への流入を防ぐため対策本部を設置し水際対策や市町村でも対策体制をとっている。

矢祭町役場は十一日午後三時から会議室において、特別職、福祉課課長級担当者ら緊急対策部会職員会議を開いた。

古張町長がいよいよスピードで拡大する。予想を超える生徒の海外旅行者の帰国発症者が出たことに慎重に見極めている。延期は出来ないが、人良の四名の判断で修学旅行を断念した。

保健師が「状況を説明し、挨拶、説明担当きめ細かい広がりを

ラオスと更に交流深める
アジア教育友好協会 谷川理事長が東舘小訪問

トウガラシなど植物の種交換し栽培

東舘小学校とフレンドシップ校、ラオスのナトゥール小学校を訪問しているアジア教育友好協会の谷川洋理事長は十一日、東舘小学校を訪問した。

同校では交流を更に深める機会とし朝八時半から今年度交流学年の四年生二十六名、昨年度交流学年の五年生二十五名や三年生三十名、六年生三十名の計百十一名を対象に谷川理事長からお話を聞いた。

谷川理事長は、東舘小児童からの文房具にラオスの子どもたちは大喜びだったことを報告し、思いやり、友だちになろうという気持ちの込もったことに価値があることを説明した。

また宍戸校長がラオスで栽培したトウガラシの種を持ってきてくれたことや協力してくれている郡山市の中国料理「珍満」の小平一夫社長を紹介した。

ラオスの植物（カボチャ、トウガラシ）の贈呈、東舘小の鐘の贈呈、子どもたちからのメッセージ贈呈などを行い、植物の交換栽培を交流することから、植物検疫などによる国の垣根を越えて進めることとし、東舘小で素晴らしさ、東舘小の音が、より守られている鐘の音がラオスのナトゥール村で鳴り響くことをイメージするなど夢と希望を育む機会となった。

宍戸校長の案内で谷川理事長、小平社長は役場を表敬訪問し古張町長と懇談した。（写真上は東舘小児童にお話をする谷川理事長、左は古張町長を表敬訪問した谷川理事長と小平社長）

町民ゴルフ
六月十四日

矢祭町ゴルフ愛好団体連絡協議会（佐川重俊会長）主催の第二十四回矢祭町民親善ゴルフ大会は、六月十四日（日）、棚倉田舎倶楽部で開く。

当日は午前七時三十分集合、八時十九分スタートで、競技方法はダブルペリア方式としている。

参加者募集人員は八十八人、参加費三千円、プレー費等は各自負担。

競技終了後はユーパル矢祭で表彰式を開く。

参加申込みは申込書に所要事項を記入の上、参加費三千円を添えて五月二十三日まで、クリーニングのミドリカワに申込みをと呼びかけている。

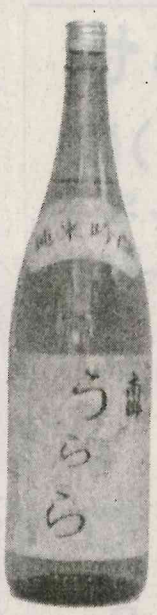
関岡小で児童と高齢者
花の苗植えで交流活動

関岡小学校の児童と高齢者ふれあい交流活動は、七日午前九時二十分から同校で開いた。

関岡百寿会（本多常男会長）会員十七人を迎え、同校グラウンド脇の花壇やプランター三十三個への花苗植えに取り組んだ。

花はマリーゴールド、サルビア、インパチェンスなど数種類を植えつけ作業に取り組んだ。

▼下関河内小学校獣医師派遣事業は、あす午後二時四十五分から開く。



さわやかな香りと
春風駘蕩とした酒質

◆税込価格
1. 8L詰 3,060円
720ml詰 1,570円

合名会社 藤井酒造店
電話 四六―三一〇一